



開拓

編集発行

安八郡輪之内中学校
PTA 会報委員会

題字 箕浦靖男
印刷 (株)ダイキュー

輪中校舎 大改修!!



南舎の耐震補強に伴う大規模改修工事が夏休み期間中に集中的に急ピッチで進められました。この工事は耐震補強がメインで、教室などに鉄骨の筋交いが入りました。廊下の床も張り替えられ木目調となりました。

また玄関やトイレ、北舎への通路も段差をなくしスロープになったり、エレベーターも設置されるなどバリアフリー化が徹底されました。大規模改修工事のおかげで明るく爽やかな感じの学校になりました。



この勢いある姿を今後の学校生活に活かし、誇りある輪之内中学校を創って欲しいと思います。

**いざ新校舎へ！
新たななる出発!!**

野島 将也

夏休み、新しい校舎ができていくに連れ、教師、生徒共に期待に胸を膨らませていました。

新しい校舎への移動作業では、「自分たちの手で学校を作ろう。」という意気込みで、とてもスムーズに終えることができました。生徒一人一人が自分の担当した仕事に責任を持ち、一生懸命に作業する姿が見られました。



9月11日

体育大会



白 464



やりぬいた

白団団長 原田 将悟

熱く燃えた体育大会。夏休みからアイデアを出し、団員席のみんなとともに作り上げてきた応援。結果が二位と出たときは、とてもがっかりした。けれど、後悔はない。なぜなら、自分の最大限の力を振り絞り全力を出し切った結果だから

だ。良く考えてみれば、こまめでやれたのは、自分だけの力でなくみんなの力があつたからだ。「みんな、ありがとう。」団長を経験して、自分に足りなかつた決断力や人をまとめる力がついたように思う。体育大会が終わつた今、応援でつけた団結力を日常生活のさまざまな場で生かしていきたい。

勝ちとつたもの

青団団長 神崎 隆志

僕は青団団長になつて本当によかつたです。そして、支えてくださった人に感謝したいです。始業式の時から応援練習をスタートして約十日間やってきてあの時はつらかつたけど今はいいい思い出です。悩んだりしたけどそれ以上の喜びが体育大会で

は味わえました。また、仲間の大切さもとても実感できました。この体育大会を通して努力したことは絶対に裏切らないしその分の結果がついてくること分かつた。一つの目標に向かつて一つになつてやりきることが優勝以上の価値がありました。青団のみんなで勝ちとつた競技優勝。最高です!!

青 525





先生も頑張りました!!



飛躍 轟け271人の声

呼応から団結へ
そして勢いへ
繋げ輪中魂!



赤 513



みんなに支えられた勝利

赤団団長 河合 佳裕

僕は赤団の団長としてみんなを引っ張ってきて、自分を成長させることができました。人前で話したり教えたりするのは苦手だったけど、赤団みんなの協力を得てしだいにできるようになり、その結果応援を成功させることができました。

競技では、一年生も二年生も一生懸命で、絶対勝とうとする迫力が三年生に伝わって来ました。

僕が選手宣誓でしゃべった「団結」という言葉の通り、赤団一人一人の心が一つになって、最後には総合優勝を勝ちとることができました。赤団のみんなありがとう。

一年代表

一年 大橋 勉

中学生活で初めての体育祭は、小学校の時と雰囲気が違い、少し緊張しました。

学年種目であるムカデ競争と大縄は、クラスの息が合わないといけない競技です。どのクラスも練習の成果を発揮し、好成績を取ることができました。

応援では、朝と放課後の練習の成果をどの団も出しきり、悔いのない、いい応援をすることができました。

今回の体育祭を通して、クラスの団結力が高まりました。

二年代表

二年 杉山 佑翼

自分は今、体育大会をやり終えたという充実感に溢れています。それは青団の一員(応援リーダー)として「いくぞー」をモットーに、互いに助け、支え合い最高のチームを築けたからである。

みんなで作り上げてきた体育大会。誰一人としてかけることなく練習の時から優勝という目標に向かい走ってきた。負けた悔しさはあるとしても悔いは残っていないと思う。一人ひとりがとても輝き、今までにないほど、とてもビックリで最高の体育大会だったと思う。

三年代表

三年 阿部 薫美

最後の体育大会。最後というだけあってどの組も練習から真剣でした。学年種目の横一はクラス全員の呼吸が合わなくてはいけなかったため、たった一人が力を抜くだけでもうまくいきません。この練習では何人もの子がケガをしました。大縄や応援でも厳しい練習で多くの子がダウン。そんな中やってきた本番。横一は全組完走。順位よりも走りきれた感動におしよせられました。総合優勝は赤団。どの団が優勝してもおかしくないくらいの迫力だった今年の大会は本当に素晴らしいものでした。





臨海学習

若狭湾 少年自然の家

7月30日(金)
31日(土)

みんなの力で進め

田中 雄樹

一日目のカッター活動。みんなの息が合っていないと、なかなか前に進めません。最初は難しいと思ったけど、時間が経つにつれてみんなの息がそろってきて、だんだんと前に進むようになってきました。「すごい距離こいだんだなあ。」と感動していました。この活動で団結力がさらに高まったでしょう。

みんなで団結

浅野 侑佳

一泊二日で行った臨海学習では、カッター活動、室内スポーツ、ボート体験などさまざまな活動しました。その中でも私はカッター活動が印象的でした。カッターはみんなの声をあわせてこがないと進まないもので、一生懸命声を出しました。

この臨海学習でみんなで団結すればそのくらい成果がでるっということを学びました。これからの学級で生かしたいです。



みんなで
声をあわせて



なかなか上手に
進みません



浴衣を着て
国際交流

この研修では、あいさつを互いに交わすことや相手を思いやる温かい心などが大切であることを学びました。体験したからこそ分かることが多く、感動という形で触れることができました。また、カナダのよさもたくさん持ち帰りました。貴重な体験の中で得たことを生かしていきたいです。

感動カナダ

大橋 創

カナダ研修



8月18日(水)
~25日(水)

カナダのみなさんありがとう

渡邊 実久

私は、このカナダ研修で特にホームステイが心に残っています。ホストファミリーは、いつも笑顔で私によく分かるように話してくれました。また、初めての体験として、バギーの運転をさせてもらい、良い思い出となりました。私は、ホストファミリーの温かさと共に過ごした日を忘れません。



大自然が
いっぱい!



本物の
雪解け水



音楽祭
アーリオン
ホール
11月20日(土)



スローガン
全校でつくる熱い歌声

感動を与えた合唱

生徒会長 神崎 隆志

今回の音楽祭は、たくさんの人に感動を与えられる合唱ができたと思います。全校、各学年の心が一つになった歌声でした。僕達が大切にしてきた「全校でつくる。」これを一人一人が意識して歌うことで一つになれたと思います。歌に込められた願いを理解することで心で歌うことができました。

音楽祭までに作りあげたものを次の生活や行事につなげられるといいです。

歌と共に

歌声委員長 高木 崇代

「心に響く歌声」を目指して始まった取り組み、今年から新たに五点活動を始めた。自分たちのこだわりを決め、それが納得できるまで取り組んだ。

初めは意識が低く、本当にこれで成功するか不安だった。しかし日ごとに一人一人が歌への意識を高め、真剣に取り組み姿が見え、ハーモニーが生まれた。自分たちで作り上げた音楽祭。今まで以上に「びびく歌声」を目指し「伝統を引き継ぐ会」へとつなぎたい。歌を楽しみながら。



生徒と共に歩んだ音楽祭



体育祭の余韻が残る9月中旬、私はこの学校へ赴任してきました。まだ生徒の名前も分からない状態の中、音楽祭に向けて新しい曲を歌い始めました。生徒の気持ちや音楽祭へと目覚めていったのは本番一週間前。実際にアーリオンホールでのリハーサルも始まり、次第に緊張感と危機感(?)が高まっていきました。そして本番。1年生は、勢いのある元気いっぱい合唱、2年生は、力強くめりはりのある合唱、3年生は3年間の集大成として感動のある合唱を精一杯披露してくれました。生徒の歌声を聞いて、生徒一人一人の力強さや優しさ、仲間との絆、そして、「今ここに生きている」ということを感じさせてもらいました。この2ヶ月間、本当に大変なこともありましたが、今振り返ると、毎日が充実した日々であり、私にとって最高の経験となりました。当日お忙しい中ご来場してくださった保護者の皆様、本当にありがとうございます。これからも、生徒の成長を楽しみに待っていて下さい。

文化



国連ボスター

・ 県優秀賞

三年 川瀬穂菜美

・ 佳作

二年 渡邊 実久

二年 野村 大志

防火ポスター

・ 金賞 (輪之内町長賞)

二年 兒玉 圭右

交通安全ポスター

・ 交通安全協会会長賞

二年 山内 智宏

計量記念日ポスター

・ 入選

三年 浅野 孝介

租税の作文

・ 西濃県事務所長賞

三年 牛田 幸

・ 銀賞

三年 跡部 江里

・ 銅賞

三年 篠田 桜子

三年 浅野 孝介

青年の主張大会

・ 優秀賞

二年 野村 大志

・ 佳作

二年 浅野 舞

スポーツ



郡バスケット大会

男子の部 一位

女子の部 三位

西濃バスケット秋季大会

男子の部 三位

郡野球大会

郡テニス協会大会

二年男子の部

三位 土屋 佑太

金森 大典

郡剣道秋季大会

男子A 優勝

男子B 準優勝

女子A 優勝

女子B 準優勝

女子C 三位

男子A 優勝

男子B 準優勝

女子A 優勝

女子B 準優勝

女子C 三位

男子A 優勝

男子B 準優勝

女子A 優勝

女子B 準優勝

女子C 三位

男子A 優勝

男子B 準優勝

女子A 優勝

女子B 準優勝

女子C 三位



県剣道新人戦

男・女団体 ベスト十六

選抜大会出場権獲得

PTA活動

母親委員会

親子クッキングに参加して

野村 文子

今回は朝食メニューの講座が行われ、朝食が一日の食事の中で最も大切であるということ

を今一度考えさせられました。

親子で一緒に試食をしながら、

感想や作り方のコツなどについて

の会話ははずみ、とても楽しいひとときでした。

今後とも子ども達と一緒に学べるよう、この催しは、ぜひ来年

度も引き続き企画して頂きたいと思

いました。

校外委員会

地域の行事に参加して

近藤 清美

どうすい祭りを始め、ふるさと祭り、観音祭り等町の伝統ある行事での校外指導を行ってき

ました。どの祭りにおいても特に注意するよう目立った行動

もなく、これからも、子供達が、

多くの人とのふれあいも、

安全で安心して参加できるように

地域の皆さまにもご協力頂き見

守っていききたいと思っております。

町研究大会

授業参観をして

町教委 派遣社会教育主事

増田 浩志

最新の情報機器や提示装置等大変恵まれた環境の中で、生徒たちが授業に真剣に取り組んで

いました。

『中学生に携帯電話は必要か』

や合併問題など現代的、今日的な話題が教材化してあり、三年

生は熱心に意見交流をしていま

した。また、

数学や英語

の少人数指

導、他の教

科でも工夫

した教具が

生徒の主体

的な学習を

助けていた

と感

じまし

た。



資源回収

資源回収の朝、他の用事があつて七時過ぎに役場に行きました。すると業者の方がもう来ていらして袋を並び終え、スタンバイOK。あれだけの袋を降ろして支度する。仕事だからあたり前と言ってしまうと終わりますがそんな心配りがあつて、時間通り進行していただけるのだと思います。ありがとうございます。



第2回 資源回収収益金

業者より 180,841円

御協力ありがとうございました
次回は平成17年2月5日(土)です。



編集後記

今年も、残す所、あと一ヶ月となりました。生徒達も明るく綺麗な校舎で、伸び伸びと活動しています。今回の「開拓」はカラー印刷なので、にぎやかな紙面になりました。皆様のご意見、ご感想をお聞かせ下さい。最終号は三月の予定です。

会報委員会